

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	協働による「御柱古道」再生事業
事業主体 (連絡先)	下諏訪町 (TEL: 0266-27-1111)
事業区分	⑥ ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ハード
総事業費	5,983,200円 (うち支援金: 2,991,000円)

事業内容

平時は森の中の散策道として、御柱祭の際は曳行路の迂回路として活用されてきた「御柱古道」を平成28年の御柱祭にあわせ整備した。

前回の整備から年数が経過し、山肌を渡すための木橋の老朽化が進んでおり、破損箇所も目立っていたため、観光客や氏子の方が安全に通行できるようにすることを目的に、橋りょう設置については専門性のある事業者による修復を実施し、それ以外の遊歩道敷については、草刈り、倒木等障害物の除去、枝打ち及びウッドチップの敷設等を関係団体と協働して手弁当で実施した。

御柱祭に向けての作業を行うことで、地元(関係団体)の御柱祭への機運を高めることにも繋がり、町全体の活性化に寄与するものと考えた。



(活動写真)

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①山出し当日の曳行路は、歩くこともままならない程の混雑混雑を見せるため、混雑緩和の迂回路として、また、緊急時の通路として安全に通行できるようにするための整備が出来たことで、安全に御柱祭が実施されることに寄与できるものと考えた。

②観光客をはじめとする様々な方に、安心して歩いてももらえるようになり、御柱祭と縁のある散策道を楽しんでもらうことが可能になった。

③特に御柱祭と関係の深い団体の方々が協働作業に参加したことで、町全体で徐々に高まっていた御柱祭への機運を更に高めることが出来たと考えられる。

【目標・ねらい】

- ① 御柱祭期間中の安全に通行できる迂回路としての整備。
- ② 平時における森の散策道としての整備。
- ③ 御柱祭への機運を高め町全体の活性化に寄与する。

※自己評価【A】

【理由】

御柱祭開催前に整備が完了し、安全な歩道が確保され、多くの関係団体の方々と協働作業を実施できたため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後も御柱古道の定期的な整備が必要となることが予想されるため、今回行われた協働作業の分担・作業方法を生かすスムーズな整備を行い、次回の御柱祭の為、さらには平時の森の散策道としての活用の促進を目指したい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある